

令和3年度 英語教育充実プラン 香美市立大宮 小学校		研究テーマ (英語教育推進方針)	「小中学校の9年間を通して、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」 ～目標・指導と評価の一体化に関する研究～			
年度当初の状況（4～5月調査を記載）		到達目標	年度末の到達目標達成状況（2月調査を記載）			
調査項目（意識調査の項目）			肯定的回答%	達成状況	考察	
児童	①英語の授業で英語を使って発表することが楽しい。	1 児童の意識調査 ①英語の授業で英語を使って発表することが楽しい。 (高) 84.0%→88.0% (中) 75.4%→80.0%				
	②英語が好きだ。	②英語が好きだ。 (高) 90.2%→93.0% (中) 79.6%→83.0%				
	③英語を使って、自分たちの地域や、日本の文化を外国の人に紹介してみたいと思う。	③英語を使って、自分たちの地域や、日本の文化を外国の人に紹介してみたいと思う。 (高) 83.7%→87.0% (中) 77.8%→82.0%				
教員	④言語活動を通して資質・能力を育成する授業づくりについて理解できている。	2 教員の意識調査 ④言語活動を通して資質・能力を育成する授業づくりについて理解できている。 83.3% → 95.0%				
	⑤「新教育課程を活かす能力ベースの授業づくり」等を活用して、授業の工夫・改善を行うことができている。	⑤「新教育課程を活かす能力ベースの授業づくり」等を活用して、授業の工夫・改善を行うことができている。 66.7% → 80.0%				
	⑥小中のつながりを意識した指導ができている。	⑥小中のつながりを意識した指導ができている。 83.3% → 100%				
到達目標達成のための取組		取組計画			指標達成状況	
項目	成果指標	5～2月			達成状況	年度末評価
英語教育の推進体制の整備	教員意識調査 2 83.3%（最肯定）→100%（最肯定） ※肯定的回答は100%	<ul style="list-style-type: none"> 単元計画に沿った授業計画を立て、ミーティングを行う。 校内研修の計画を全体で共有し、見通しをもった取り組みをする。実践型交流研修では、評価についてのレポートを持ち寄り、授業の充実を図る。 先進校視察及び授業づくり講座などに参加をし、内容の共有を図り本校の授業実践につなげる。 				
小中連携による英語教育の充実	教員意識調査 13 83.3%（最肯定）→100%（最肯定） ※肯定的回答は100% 教員意識調査 14 83.3%（肯定）→100%（肯定）	<ul style="list-style-type: none"> CAN-DO リストをより中学校との接続を意識した内容に修正する。 小中と授業公開するにあたり、教材研究や授業研究をできるかぎり合同で行う。 6年生の授業に中学校の教員がT2として入ることで、接続に向けた教材研究を行う。また、授業後の振り返りを行うことで授業の充実を図る。 香美市学びをつなぐ学校づくり研究会において、香美市内小・中学校との連携を図る（年間6回）。 				
目標・指導と評価の一体化を踏まえた評価活動の工夫と授業の質の向上	教員意識調査 5 教員意識調査 7 教員意識調査 8 83.3%（肯定）→100%（肯定） 教員意識調査 12 33.3%（最肯定）→60.0%（最肯定） ※肯定的回答は66.7%	<ul style="list-style-type: none"> 評価方針を基にした単元ごとの評価計画の見直し（教師・児童のルーブリック含む）。 児童の変容を見取る形成的評価の研究（Let's Talk ノートの活用ほか） 自己調整学習の具体的な実践 授業研究会・英語教育改善プラン研修の実施による校内研修の充実 				